学外奨学金　大学推薦選考について（2025年度・2026年度支給分：グループ4・グループ1）

【基本事項】

＊ 学外の団体が提供する奨学金に、大学推薦の枠で申請することができます。大学内で選考を行い、合格をした方は、大学が推薦する学生として、各奨学財団が行う選考へ出願をします。
大学が推薦をしても、必ずしも奨学金団体の選考にて合格となるとは限りませんので、ご了承ください。

＊ 奨学金にはそれぞれ、奨学金の目的や対象とする学生が異なります。本紙と各奨学金の募集要項をよく読み、自身の奨学金を希望する目的や応募要件が合致する奨学金のみに申請をしてください。
自分が応募要件を満たさない奨学金に申請をしている方は、選考対象外となりますので、ご注意ください。

＊大学推薦選考を希望する方は、学業など下記の申請要件を満たしているかを確認の上、申請をしてください。

＊ 奨学生として採用された場合、原則、奨学金団体と直接、日本語で連絡を取り、交流を持つことが求められます。
そのため、英語のみで申請できる奨学金を除いては、募集要項は全て日本語で書かれていますので、自力で理解ができる方のみ応募をしてください。

【2025年度/2026年度 グループ4/グループ1 奨学金リスト】

奨学金名	セメスター（2025年10月時点） ＊ 前の課程をAPUで修了した場合		金額	支給期間		財団への申請時期（大学推薦確定後）	奨学金団体への推薦予定人数	昨年度 APU学生 財団採用実績（採用者数/申請数）	出願者の主要な要件（必ず各奨学金の募集要項を読み、要件の詳細を確認すること）					
				開始	終了				国籍・年齢	経済的援助が必要	国際交流への関心	地域交流への関心	その他	日本語能力
アシュラン国際奨学財団 外国人留学生奨学生(秋)	学部	3,4,5,6,7,	月額 100,000円	2025年10月	卒業時 （最大2年間）	2025年 8月下旬	3	1/3	アジア諸国 35歳以下	✓	✓		募集要項参照	応募書類、エッセイ、面接(ある場合)、その他奨学生として必要な事項(ある場合)は、全て日本語でこなす必要があります。
	院	Master： 2*, 3												
		Doctor： 2*, 3, 4, 5												
佐藤陽国際奨学財団 私費留学奨学生(秋)	学部	4, 5, 6, 7	月額 150,000円	2025年10月	卒業時 （最大2年間）	2025年 7月下旬	2	0/1	募集要項参照	✓	✓	✓		
	院	Master： 2*, 3	月額 180,000円											
		Doctor： 2*, 3, 4, 5												
二階堂大学留学奨学生 （9月入学生）	学部	3, 5, 7	月額 28,000円	2025年9月	2026年8月	2025年 10月上旬	2	2/2	外国人留学生	✓	✓	✓		
井内アジア留学生奨学金	学部	3, 4, 5, 6, 7	月額 30,000円	2025年10月	卒業時	2025年 7月中旬	2	1/2	ミャンマー 学部27歳未満 院35歳未満				募集要項参照	
	院	Master： 2*, 3												
		Doctor： 2*, 3, 4, 5												

奨学金名	セメスター（2026年4月時点）		金額	支給期間		財団への申請時期（大学推薦確定後）	奨学金団体への推薦予定人数	昨年度 APU学生 財団採用実績（採用者数/申請数）	出願者の主要な要件（必ず各奨学金の募集要項を読み、要件の詳細を確認すること）					
				開始	終了				国籍・年齢	経済的援助が必要	国際交流への関心	地域交流への関心	その他	日本語能力
生命保険協会留学生奨学金 （セイホスカラーシップ）	学部	5, 6	月額 10万円	2026年4月	2028年3月 （最大2年間）	2025年 12月上旬	2	2/2	アジア諸国 （詳細は募集要項を参照）	✓			金融業界、特に生命保険への関心	応募書類、エッセイ、面接(ある場合)、その他奨学生として必要な事項(ある場合)は、全て日本語でこなす必要があります。
平和中島財団 外国人留学生奨学金	学部	4, 5, 6, 7	月額 12万円	2026年4月	2027年3月	2025年 10月中旬	学部：1 院：1	0	外国人留学生	✓				
	院	Doctor： 4, 5												
T.バナージインド留学生奨学金☒	学部	4, 5, 6, 7	月額 10万円	2026年4月	卒業時 （最短修業年限）	2026年 1月中旬	1	1/1	インド	✓	✓			
	院	Doctor： 4, 5												
豊田通商留学生奨学金	学部	5, 6	月額 10万円	2026年4月	2028年3月 （最大2年間）	2025年 11月下旬	2	1/2 （優先国外学生）	アフリカ諸国の国籍を持つ学生優先	✓	✓			
	院	Doctor： 4, 5												
ロータリー米山記念奨学会 奨学金	学部	5, 6, 7	月額 10万円	2026年4月	2028年3月 （最大2年間）	2025年 10月上旬	4	4/4	外国人留学生 45歳未満（2026年4月1日時点）		✓	✓		
	院	Doctor： 4, 5	月額 14万円											
大塚敏美育英奨学財団奨学金	院	Master： 3	年額 200万円/150万円/100万円のいずれか ※選考委員会の評価によって決定	2026年4月	2027年3月	2025年 11月中旬	2	1/1	外国人留学生 38歳以下（2026年4月1日時点）	✓	✓			奨学生としての活動をする上で、基本的な日本語能力は求められます。詳細は、財団のウェブサイトを参照（英語表記有）。
		Doctor： 4, 5												

【大学推薦選考の申請要件】　全ての要件を満たす方のみ申請できます

1. 通算単位数（学部生のみ）

総修得単位数	必要単位数
1セメスター終了時	16 単位
2セメスター終了時	31 単位
3セメスター終了時	47 単位
4セメスター終了時	62 単位
5セメスター終了時	78 単位
6セメスター終了時	93 単位
7セメスター終了時	109 単位

2. 通算GPA：「通算」GPAが以下の値以上であること

	在籍セメスター(2024年秋セメスター時点)							
	1	2	3	4	5	6	7	8
APS	3.20	2.75	2.90	2.69	2.84			
APM	3.09	2.80	2.94	2.66	3.08			
ST	3.15	2.99	3.05	2.86				
GSAM	3.29							
GSMM	3.43							
GSAD	3.80	3.93	2.84					

3. 日本語能力

前途の通り、学外奨学金の申請には日本語が必要であり、選考過程で各志願者の日本語能力を確認をします。
大学院生に関しては日本語の授業が必須ではないため、英語で応募できる奨学金のみを申請する場合を除き、日本で教育を受けていた方や日本語能力検定N3合格レベルの日本語能力のある方を学外推薦選考の対象とします。
日本語能力試験は受けていないが、日本語学習歴があり、自分の日本語レベルがN3のレベルまで達しているか不明という方はスチューデント・オフィスへご相談ください。

4. その他

(1) 次のいずれかに当てはまる者は応募することはできません。
・倫理観・責任感に欠け、奨学生としてふさわしくない者
・健康診断（再検査・精密検査を含む）の未受診など、大学の規則で求められていることに従えない者
・他の奨学金との併給が認められていない奨学金を受給中であるか、もしくはそのような奨学金に応募中である者
・要件に合致しない奨学金に申請をしている者

(2) 奨学生もしくはその候補者として選ばれた後でも、以下のことが確認された場合は取消となります。
・応募書類や面接での虚偽
・大学の懲戒処分を受けるなど、奨学金受給要件を満たさなくなった事実
・健康診断（再検査・精密検査を含む）の未受診など、大学の規則で求められていることに従わない行為

【大学推薦の選考】

(1) 1次審査：書類選考（サーベイに入力）
＊サーベイに必要事項を全て入力してください。サーベイの最後に終了メッセージが出たら、申請は完了です。
＊締切後は理由に関わらず申請を受け付けません。 また、申請が完了したか否かの問い合わせは受付けません。
＊サーベイの申請は一回限り有効です。二回目以降の申請は無効となります。
(2) 2次審査：学内面接（Zoom）：日本語および英語で実施
(3) 奨学団体による選考：詳細は募集要項を参照

毎日AM4：30～AM5：30まで申請サーベイの利用は出来ません。
また水曜日のPM7：30から木曜日のAM5：30の間も利用できませんのでご注意ください!

【選考スケジュール】

1次審査：申請サーベイ締切	5月26日(月)午後5:30（日本時間）	サーベイアドレス ：https://cw.apu.ac.jp/campusweb/SVA40D0.html?key=LNG20250501152911770554405
1次審査結果発表	6月4日(水)	キャンパスターミナル個人伝言にて
2次審査：学内面接(Zoom)	6月11日(水)　3限～5限	
2次審査結果発表	6月25日(水)	キャンパスターミナル個人伝言にて

※大学推薦を得た場合、この後に、奨学団体への申請手続きを開始します。選考方法・スケジュールは各奨学金の募集要項を参照のこと。